

# 市内の小中学生・高校生30人が市議会を体験 育て八街っ子推進事業「八街っ子夢議会」



1月22日(火)、市内の各小中学校、高校を代表する30人の小中学生、高校生が議員および議会事務局として市議会議場に集まり、育て八街っ子推進事業「八街っ子夢議会」を開催しました。

八街っ子夢議会は、実際の市議会と同じ方法で行われ、議長には熊倉愛仁さん、副議長には磯谷悠誠さんが選出されました。各議員は、代表質問や関連質問で防犯対策や生活環境、交通安全など市政に関する質問を行いました。そして、市長や担当者の答弁を熱心に記録しながら耳を傾けていました。



山本 瑠依 議員  
(美住小6年)

今回「夢議会」に参加し、緊張したけれど、自分の意見を発表したり、他の人の意見を聞いたり、とてもよい経験になりました。八街市が、もっと良くなるために、必要なのは、自分自身で進んで取り組んでいくことです。



伊藤菜々美 議員  
(美住小6年)

今回の「八街っ子夢議会」では、少し緊張しましたが、とても良い機会になりました。これから八街市をより良くしていくために、私も何かできることがあるか、気をつけることがあるかを考えて生活するようにになりました。今回学んだことを今後に生かしていきたいです。



井口 馨音 議員  
(笹引小6年)

緊張したけど、つかえずに質問できました。落花生に収穫体験についての質問には、くわしく聞いてねえに教えてくださり、どの程度進んでいるのかが、よくわかりました。二度とできないような体験ができてよかったです。



田中 綾音 議員  
(笹引小6年)

私は八街ブランドの商品について質問しました。今後もっとPRしてくださるようなので、これからどんな商品が出るのか、わくわくしています。この夢議会で得た経験を生かせるようにしていきたいです。



小林 翔空 議員  
(朝陽小6年)

ぼくは、初めて夢議会に参加してとても良い経験になりました。その中でも前市長に質問して、答えてもらった時が一番うれしかったです。ぼくたちは、八街市の未来を担うので、ぜひいっぱい勉強をがんばります。



中村 優希 議員  
(朝陽小5年)

私は、本番とても緊張しましたが、あせらずに練習したことを生かしてはつきりと言ったことができたのがよかったです。とても良い経験になったので、できれば来年も夢議会に参加したいです。



千葉紬妃子 議員  
(交進小6年)

私は、八街っ子夢議会に参加してみて、普段の生活では味わえない緊張感をもつことができました。このような貴重な体験を忘れず、八街市のためになるようなことをしていきたいです。



石井 太晟 議員  
(二州小6年)

ぼくが夢議会に参加した理由は、市議会でのような事をしているのか体験したかったからです。自分の質問では、今まで感じた事のないぐらい緊張したけど、しっかり発言できて良かったです。貴重な経験ができて楽しかったです。



山本あおい 議員  
(二州小6年)

自分で考えた質問を市長が私たちにもわかりやすく、嬉しく丁寧に答えてくれ、嬉しく親しみがありました。この夢議会は、自分から立候補したからこそできた、とても貴重な事だと感じました。機会があれば、ぜひまた参加したいです。



川崎 珠緒 議員  
(川上小6年)

私はこの夢議会に参加して、最初はすごく緊張しました。でも、市長が自分の提案に対して丁寧に答弁してくれました。八街市をより良くするために案を出すことができてよかったです。とても良い経験ができました。



大澤 心美 議員  
(川上小6年)

議会には、テレビ局の人や記者などがいて、自分が話したことがテレビに出て、よりたくさんの人に川上小の意見を聞いてもらえることを本当に嬉しく思います。こんな経験はめったにないので、中学校でも夢議会に出たいです。



青野 楓 議員  
(八街東小6年)

今回の夢議会では、普段感じていた疑問や、思っているような意見を、直接市の行政機関の長である市長や各部長に答弁していただき、とても貴重な経験となりました。今回の経験をこれからの生活に生かしていきたいです。



松井 杏莉 議員  
(八街東小6年)

八街っ子夢議会では、本物の議会と同じように質問したり、とても緊張しましたが、北村市長や加曾利教育長など、大勢の方々から答弁をしていただき、八街市をより良くすることができました。この貴重な経験を生かせるように心がけていきたいです。

